

授業 科目名	【G】	教養演習Ⅰ・Ⅱ	○	区 分	開講年次	【G】2	単位数	【G】2+2
	【H】	教養演習Ⅰ・Ⅱ	○			【H】2		【H】2+2
	【I】	教養演習Ⅰ・Ⅱ	○	選 択 必 修		【I】2		【I】2+2
科目区分	基本科目							
授業形態	対面開講							
担当形態	単 独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブ タイトル	英語で話せるようになろう				担当者	大倉 直子		
授業概要	【概要】	<p>学校で英語を習ってきたのに、なかなか言葉が出ないもどかしさ・・・それを解決するには、話す機会を作って、思い切って英語で話してみるのが一番です。そして、もう一つ大事なことは、話したい話題があること。Hello, How are you? の日常会話だけでは、その次の段階に発展しません。このクラスでは、話題を提供します。スマホやSNSのこと、就活やバイトの面接のこと、推し活の楽しさ、など、自分が話したいことをどんどん話して下さい。難しい英語を使う必要はありません。モデルが動画でお手本を示してくれるので、それをアレンジして話してみましょう。自転車に乗れるようになるまで、補助輪をつけたり、後ろから誰かに持ってもらうように、皆さんが話せるようになるのをサポートします。教科書には動画が多く含まれていて、いつでもスマホで視聴して勉強できます。</p>						
	【到達目標】	<p>自分を取り巻く社会や文化について、英語で自分の意見を述べながら、相手の意見も理解して協働できるようになる。</p>						
履修条件	英語Ⅰの単位を修得済みであること。							
アクティブ ラーニング の方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【○】	グループワーク	【－】	対話・議論型授業	【○】	ロールプレイ
	【○】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP (ディプロマ・ポリシー) ①	－ (当てはまらない)						
	DP (ディプロマ・ポリシー) ②	◎ (よく当てはまる)						
	DP (ディプロマ・ポリシー) ③	◎ (よく当てはまる)						
	DP (ディプロマ・ポリシー) ④	－ (当てはまらない)						
他科目との 関連性	並行して、英語Ⅱ～Ⅳを順に履修することが望ましい。また、本学が提供する国際的研修プログラムへの参加などを通して、国際的な視野を広げていくことが望ましい。							
教科書	書名：Impact Issues 1 Third Edition 著者：Richard R. Day 他 出版社：Pearson Education ISBN：978-9813134379							
参考書	書名：英単語・熟語ダイアログ Basic 1200 三訂版 著者；秋葉利治・森秀夫 出版社：旺文社 ISBN：978-401052702-3							
評価方法	授業での取組み（英語4技能タスク）：60%、提出物・小テスト：40%							
フィードバック 方法	テスト返却の際にコメントと模範解答を提示する。英語で話す際にフィードバックする。							
評価基準	「評価方法」における得点が90点以上で授業内容に深い理解がみられる者を「S」、80点以上で十分な理解がみられる者を「A」、70点以上で基本的な理解はできている者を「B」、60点以上で理解の一部に不十分な点がある者を「C」とし、60点未満で理解に誤りが多い者は程度に応じて「D」または「E」とする。なお、会話テストの欠席など、評価不能な場合には「F」とする。							

授 業 科目名	【 G 】 教養演習 I ・ II O 【 H 】 教養演習 I ・ II O 【 I 】 教養演習 I ・ II O	区 分	開講年次	【 G 】 2	単位数	【 G 】 2+2
		選 択 必 修		【 H 】 2		【 H 】 2+2
授業内容	<p>取り上げる内容の例は以下の通りですが、受講者の英語のレベル、これまでの学修の背景、興味を考慮して、より実践的な演習を行います。会話のお手本のビデオを参考にして、易しい英語で自分の意見を話す練習をします。</p> <p>【トピック（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ユーチューバーになりたい！ ・ 就活する時は髪の色は黒くないとダメ？ ・ 「スマホ中毒」かも？スマホが手放せない・・・ ・ 推し活、コスプレ、日本には楽しいことがいっぱい！ <p>教科書以外にも、映画やニュースを取り上げ、表現力の幅を広げていきます。クラスメートとディスカッションして意見を交換し、多様な考え方を学びます。</p> <p>【AL】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 受講者がペアやグループになって英語で話す。 ・ 映画や好きなことについてプレゼンテーションを行う。 					
予習内容	指示される教科書の予習問題をやってくる。動画の音声を聴いてくる。発表担当の回は、発表の準備をする。 なお、各回の予習時間は90分を目安としてください。					
復習内容	新しく学んだ表現を使いこなせるように練習する。 なお、各回の復習時間は90分を目安としてください。					
その他	<p>スマホで教科書の動画を視聴できます。</p> <p>※G・H・Iカ：【Iは選択必修（A）・IIは選択必修（B）】</p>					